

社会福祉法人 ひまわり
特別養護老人ホーム 瑞雲荘
・ 広報部発行
0978-52-2233
http://www.wel-himawari.net



特別養護老人ホーム瑞雲荘
移譲を受けて



社会福祉法人ひまわり 理事長
医療法人大生会 衛藤外科 理事長
衛藤 道生

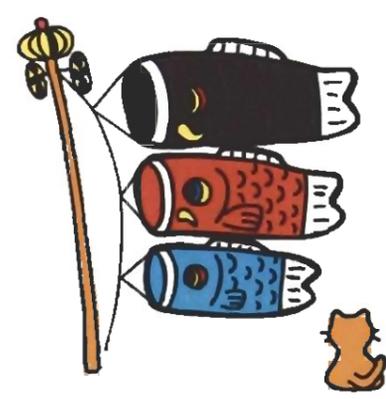
平成一九年四月一日より、特別養護老人ホーム瑞雲荘の運営が、杵築市から私も社会福祉法人ひまわりの運営と変わりました。

昭和五十七年に衛藤外科医院を開業し、「杵築市における医療の発展と、住民が地域で安心して暮らせる為の医療」を信条に尽力してまいりました。その中で、医療と福祉は一体化したものでなくてはならないと感じ、「在宅にありながら特別養護老人ホームのように手厚い介護を行う」ことを理念に、平成一年四月一日に在宅介護の専門施設であります「総合ケアセンターひまわり」を開設しました。しかし、その在宅介護にも限界を感じていた時、瑞雲荘の移譲を

受け更なる使命感を抱きました。瑞雲荘に入所されている皆様の生活をより豊かにしていくために、職員も日夜試行錯誤を重ねながら日々奮闘してがんばっています。『利用者の尊厳を守り敬愛の精神で接し、地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること』を新たなひまわりの理念とし基本方針を一新致しました。職員の質の向上、サービスの向上を目指し、また本年度は入浴設備の改修やトイレの改修に着手する予定にしております。今後新たな取り組みを行い、利用者をはじめご家族の方々および地域の皆様のお役に立てるよう、また愛される施設となるよう、謹啓敬誠の精神をもって頑張りたいと思っております。至らぬ点多々ありますが、ご迷惑をおかけしますが、ひまわりの運営する「新しい瑞雲荘」をよろしく願いたします。

- 社会福祉法人ひまわり理念
- ・利用者の尊厳を守り、敬愛の精神で接すること
 - ・地域福祉の拠点となり、開かれた施設として地域に貢献すること
- 基本方針
- ・利用者があるがままの姿を受け入れ、見守り、優しく安らぎのある施設にします
 - ・利用者の意思を尊重し、利用者の立場で考え、安全で平等な援助に努めます
 - ・地域の関係機関と連携し、地域福祉の推進と向上を目指します
 - ・社会で通用する接遇を修得し、利用者にも明るく気持ちの良い態度で接します
 - ・日々向上心を持って、専門機能の研鑽に努めます

五月の行事



空は五月晴れ！天気にも恵まれて入所者の方々をお連れして八日、隣町まで買い物に出かけました。ちよつと暑いくらい

でしたが…。季節の変わり目と久しぶりの外出といふこともあって、前の週から楽しみにされていきたようで見なさんご自分の服を買ったり、靴を買ったり：喜んでいただけようです。()



一三日の日曜日は母の日。女性の入所者様に敬愛の気持ちを込めてカーネーションの花をプレゼントいたしました。

これからもお元気に瑞雲荘で楽しい生活を送っていただけますように！！

ご家族の方からカーネーションの鉢植えをいただきました。玄関に飾らせていただいています。

ありがとうございました



編集後記

四月から運営母体が変わり、いろんな取組みも開始しました。この広報紙も「あさがお」から「ひまわり」へと同じ夏の花ではありますが、タイトルを変更しました。できる限り毎月発行を目標として頑張りたいと思っています。

今月は創刊号ですのでちよつと力も入って大きな用紙両面となりましたが、基本的にはA4用紙両面くらいの紙面作りになろうかと思えます。広報部員にも来月から一杯頑張ってください。編集長



